

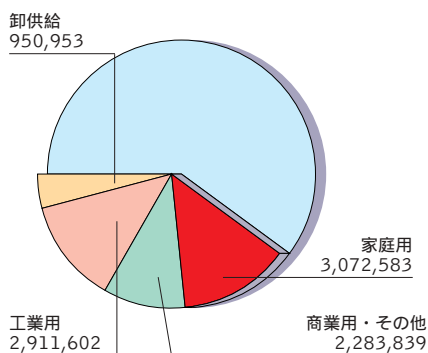
# [ 東京ガスの優位性 ] Our Position in the Market

東京ガスは、首都圏および関東地方の約900万件の需要家と、約3,100km<sup>2</sup>におよぶ供給エリアをほこる日本最大の都市ガス事業者です。関東地方は4千万人以上が居住する人口密度も最も高い地域で、特に東京は多くの企業が本社を構える日本経済

の中心地です。このエリアを基盤に持つことにより、当社にはさらなる事業拡大の可能性が大きいといえます。また、関東地方は国内総生産の40%を占める国内最大の工業地帯を抱えており、今後もガス需要の伸びが見込めます。

## 全国都市ガス販売量・東京ガスの用途別販売量

(2002年3月期)  
単位:千m<sup>3</sup>(46.05 MJ/m<sup>3</sup>)

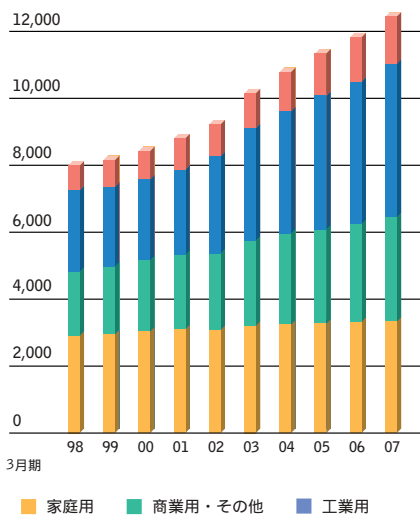


■ 全国 ..... 23,095,822  
東京ガス ..... 9,218,978

\* 上記グラフの数値は東京ガス単体

## 用途別販売量の推移

単位:百万m<sup>3</sup>(46.05 MJ/m<sup>3</sup>)

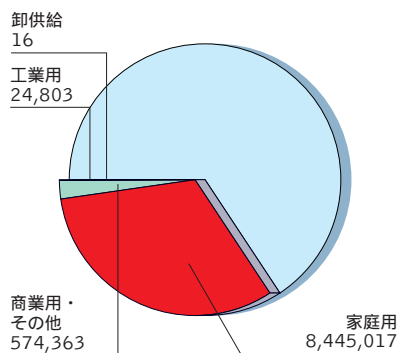


■ 家庭用 ■ 商業用・その他 ■ 工業用 ■ 卸供給

注: 2003年~2007年3月期は見直し

## 全国需要家件数・東京ガスの需要家件数

(2002年3月末)



■ 全国 ..... 23,886,303  
東京ガス ..... 9,044,199

## 発展し続ける東京ガス

東京ガスの使命は、天然ガスを中心として多様なエネルギーを安定的かつ長期的に供給することであると認識しています。今後も多様化しつつある市場のニーズにも対応して、価格面等において競争力のある天然ガスを安定的に供給していきます。

現在、環境問題への関心が強まる中で、クリーン・エネルギーである天然ガスの重要性は日増しに高まっており、日本最大の都市ガス会社である東京ガスの果たす役割はますます大きなものとなっています。2007年3月期までに年平均5.9%と日本経済全

体や他エネルギーと比較しても高い成長が見込まれる需要に対応することでエネルギー業界の中で勝ち残っていきます。

東京ガスは、天然ガス事業をコアとして、エネルギーとその周辺分野を主たる事業領域として位置付け、都市ガス供給はもとより、電力、熱を提供し、さらにはエネルギー関連の付加価値サービスを充実させることで、エネルギーサービスのトータルプロバイダーとしての成長を目指しています。

## 東京ガスの事業フロー

東京ガスの主な事業領域



## 日本の都市ガス事業の特徴

日本には、約230社の都市ガス事業者がありますが、大手3社で都市ガス販売量の約8割を占めています。中小規模の都市ガス事業者のほかに、約1800社の簡易ガス事業者や約3万社のLPGガス事業者もありますが、これらもほとんどは中小規模であり、大手3社と多数の中小規模事業者という極端な事業者構成となっています。

日本の都市ガス原料の約9割は天然ガスで、そのほとんどは海外からLNGとして輸入しています。現在、一部の事業者がLNGを受入れ、都市ガスを生産しています。また、日本には全国的な導管網は存在しませんが、各都市ガス事業者はそれぞれの供給区域に応じた導管網を所有し、都市ガスの供給・販売を行っています。

